

(一社) 日本繊維機械学会・繊維リサイクル技術研究会
第 160 回情報交換会
—特別企画：廃棄繊維で音楽を楽しもう！ Ver. 4—
繊維廃材を用いた楽器の創作 及び FUB(Fiber Upcycle Band)によるライブ

日時：2026 年 3 月 21 日（土）受付 13:30～（一部）14:00～16:00、（二部）16:10～18:00 頃

場所：THIRD STONE fukushima (<http://www.3rd-stone.jp/>)

（〒553-0003 大阪市福島区福島 8-8-3 ランドマーク福島 B1-2 号）

参加費と定員：4000 円（一部のみ参加は無料）、先着 50 名

当研究会では繊維廃材の新しい出口探索として 2022 年に“**繊維廃材で楽器を創作する分科会**”を発足するとともに新たな楽器を披露する楽団を結成し、過去 3 回の演奏会を行いました。楽器の創作は徐々に進めていますが、まだまだ不十分な状況のため、今後とも皆様の楽器の創作に対するアイデアを頂きたいと思っています。

さて、楽器を創作するためには楽器のみならず音楽に対する感性を磨く必要もあり、今回の第一部では下記内容に記載の通り、楽器、音楽に関してモノづくりと心理学／パフォーマンス科学の観点から、それぞれ専門の先生方から講演をして頂くことになりました。

参加希望者は準備の都合上、**3 月 10 日(月)までに**下記必要事項①～③をお書きの上 E-mail(tkimura426@gmail.com)にて木村までお申し込みください。研究会非会員の方も大歓迎ですのでご友人等も奮ってお誘いください。なお、第二部では皆様の歌声も聞いてみたいと思います。登壇希望者は下記④も記載の上、**2 月 20 日(金)までに**申し込んでください。希望者全員の登壇は無理かも知れませんが時間の許す限りセットしたいと思います。

① 氏名と所属

② 一部のみ参加、二部のみ参加、全部参加（○をしてください）

③ 連絡事項

④ 歌いたい曲（任意）

内容

一部 特別講演会（14:00～16:00）

14:00-14:10 開会挨拶（木村照夫氏 本研究会委員長）

14:10-14:50 特別講演 1

題目：「3D プリンターを用いた新たな楽器創造の可能性について」

講師：井上智博氏（京都工芸繊維大学 D-Lab ファクトリースタッフ）

14:50-15:40 特別講演 2

題目：「ヒトはなぜ音楽するのか：音楽やダンスの機能をめぐる心理学」

講師：岡野真裕氏（神戸大学大学院 人間発達環境学研究科 准教授）

15:40-16:00 繊維廃材を用いた楽器の紹介等

森下あおい氏（分科会委員長/滋賀県立大学教授）

二部 懇親会とライブ（16:10 頃-18:00 頃）（立食／飲み放題 禁煙）

主な内容

1.FUB による演奏

2.フラメンコ（田村有香氏）with FUB

3.参加者による歌・演奏（原則：事前申込）with FUB

以上

Fiber Upcycle Band (通称:FUB)



メンバー紹介 (2026 年 1 月現在)

分科会委員・FUB 楽団員	主な担当楽器等
森下あおい (団長)	ピアノ、キーボード
豊田 宏 (副団長)	ベースギター
田邊謙太郎	エレキギター
永野敬三	アコースティックギター
水森吉紀	ドラム
木村照夫	バイオリン
井上真理	ボーカル
工藤正弘	ボーカル
坂井卓哉	ボーカル
田村有香	パーカッション、ダンス
内丸もと子	パーカッション
宮原佑貴子	パーカッション
東山幸央	衣装、楽団グッズ等制作担当
坂本遼香	広報 (SNS, インスタ) 担当

(順不同、敬称略)

研究会の音楽好きのメンバーによって結成された素人バンドです
人に聞かせるというよりも自分たちで音楽を楽しんでいます
将来的には繊維廃材で創作された楽器を用いた演奏を目指しています